

治験にご協力していただける方を募集しています

この治験のご紹介

この治験で用いるおくすり(治験薬と言います)は、2008年に成人の統合失調症のおくすりとして認められ、発売されました。

小児の統合失調症に対しては、まだ認められていないため、

この治験が計画されました。



このような症状の方

- 誰もいないのに人の声が聞こえてくる
- 街ですれ違う人に紛れている敵が自分を襲おうとしている 気がする
- 会話や行動にまとまりがない
- 表情が乏しく硬い
- 会話をしようとする意識が乏しくなり、無口で閉じこもった生活となる

これらいずれかのような症状をお持ちの方の中には、統合失調症による症状の可能性ががあります。

ご参加頂ける方

- 12歳から18歳の方
 - 最初の12週間、1~2週間に1回、来院できる方
 - 錠剤を飲むことが出来る方
- この他にも参加頂くための基準がございます。

治験参加のメリット

- 一般の診療よりも詳しく検査しますので、病状が良くわかります。

治験参加のデメリット

- 市販されているくすりに、治験薬にも「好ましくない作用(副作用)」があります。
- 治験では副作用に注意し、治験に参加する人の安全性に最も注意を払います。

募集期間

2019年3月まで ご協力頂ける方を募集しています



治験に関するご相談、お問合せ窓口
治験責任医師 : 山野 かおる
TEL : 03-5319-1908

2017年7月11日作成
(リーフレット・ポスター)